

ベアーズだより

No.2

2025. 6. 2

新緑のまぶしい季節からだんだんと梅雨の気配が感じられるようになってきました。気温も日ごとに高くなり、子どもたちは戸外遊びでたくさん汗をかきながらも、元気いっぱい過ごしています。これから梅雨に入ると室内遊びが増えてきます。室内でも子どもたちが季節の変化を感じながら十分に楽しめる活動を取り入れていきたいと思えます。



子どものようす

りすぐみ(1歳児)

園での生活にも慣れてきて、たくさんの笑顔を見せてくれています。歌や絵本を楽しんだり、好きな玩具を見つけて楽しんだりしています。手遊びや触れ合い遊びを保育者やお友だちと一緒に楽しむ姿もたくさん見られるようになりました。

天候の良い日には園庭で砂遊びや、フェンス越しに見える景色を楽しんでいます。大きなトラックが通ると「おー!!」と声を上げて喜んだり、踏切の警報機が鳴ると線路側のフェンスに集まって、貨物列車を眺めたりするのも楽しみの一つになっています。

うさぎぐみ(2歳児)

自分のことは自分でやってみようと挑戦する姿が見られるようになってきています。昼食後に汚れた服を自分で脱いで、新しい服を準備して着替えることも意欲的です。

りすぐみのお友だちの名前を覚えて呼んでいたり、優しく話しかけたりして触れ合う姿はとても微笑ましいです。園庭では大きな砂山を作ったり、虫探しや虫の観察も楽しんだりしています。ダンゴムシやちょうちょを見付けると、園にある絵本や図鑑と見比べて「この〇〇がいたよね〜!!」と教えてくれたりしています。

今月の活動

天候の良い日は、戸外へ出かけてしっかり自然に触れて遊びたいと思えます。室内でもしっかりと体を動かして遊んだり、様々な素材を使って感触遊びを取り入れたりしていきたいと思っています。



みんなで作ったこいのぼりと、おやつに出てきたこいのぼりの形のジャムサンドを見比べながら「同じだね。」と指を差して、嬉しそうに教えてくれました。

